

令和 4 年度第 1 回千葉市地球温暖化対策専門委員会 意見及び対応

No.	項目	意見内容	該当頁	対応
1	基礎情報	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の燃料高騰や電力ひっばく状況等の現実のイレギュラー要素についても説明を追加してはどうか。それがあると、2030年での理想と現実の乖離を小さくする手段になるのではないか。 ・また、いきなり水素燃料の普及などのゼロエミッションありきではなくて、バイオマスエタノールやバイオディーゼルの活用等の中間的要素についても言及しておく必要があるのではないか。 	8、13	<ul style="list-style-type: none"> ・第 1 章P8にコラム「燃料及び電力を取り巻く近年の動向」を掲載しました。 ・第 1 章P13にありますクリーンエネルギー戦略の紹介を通じてバイオマス燃料をはじめとしたクリーンエネルギーの対応について言及しています。
2	目標値	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭、業務、運輸以外で、産業は除外するにしても、農業、中小企業の観点が抜けている。 		<p>農林水産業部門の排出については産業部門の排出に含まれ、その割合は、2017年で産業部門全体の0.2%となっております。このことから、本市における農林水産業部門単体の目標値を設定することはできませんが、農林水産業部門においても脱炭素、気候変動への適応に関する対策は重要と考えておりますので実施事業について引き続き検討してまいります。</p> <p>中小企業につきましては、業務部門（業務部門全体の49%）や産業部門（業務部門全体の0.1%）に含まれております。産業部門の目標値については、ご案内のとおり、民間事業者の設定する目標値を採用いたしましたが、これをもって本市が支援等の取組を行わないということではなく、中小企業支援の視点で種々の取組を検討してまいります。</p> <p>また、あわせて「施策の主なターゲット」は、誰に向けての施策か（家庭、事業者など）、あるいは施策実施による削減対象となるのか（家庭部門、産業部門など）明確になるよう計画案に記載いたしました。</p>
3	目標値	<ul style="list-style-type: none"> ・目標値について廃棄物やその他ガスの取り扱いも検討した方が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物やその他ガスも含めて、すべての部門について削減目標を設定いたしました。
4	目標値	<ul style="list-style-type: none"> ・2030年の目標について、BAU数値と産業部門の目標値が混在しているため、整理が必要。 	46	<ul style="list-style-type: none"> ・産業部門の数値をBAUの数値に置き換えるなど数字を整理いたしました。
5	目標値	<ul style="list-style-type: none"> ・森林吸収量においては、維持だけでなく向上が必要ではないか。 		<ul style="list-style-type: none"> ・吸収源対策には取組んでまいりますが、吸収量に関しては減らさないことを重視し、2030年の目指す方向としては森林吸収量の維持を掲げさせていただきます。
6	目標値	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の意識・行動等についての指標を設定してはどうか。 	82	<ul style="list-style-type: none"> ・第市民の行動、意識変容については関係する計画に合わせて指標を設定いたしました。

令和4年度第1回千葉市地球温暖化対策専門委員会 意見及び対応

No.	項目	意見内容	該当頁	対応
7	柱	・「モノレール等の脱炭素化」は柱1ではなく柱2に含まれるべきではないか。 動力が電気のため、運輸部門の指標に含めなくてもいいのではないか。	69	「モノレール等の脱炭素化」については複数の柱にまたがることから、基本施策の項目として特出しせず、柱2の実施事業として位置付けを整理しました。
8	柱	・運輸部門において自家用車の指標設定が必要ではないか。	66	柱2の指標について、「ZEVの導入台数」を「自家用車両」と「事業用車両」で分けた指標といたしました。
9	柱	・農林水産業・中小企業など産業部門において市が関与できる部分については、業務部門の中に指標を設けて評価してはどうか。	-	農林水産業部門の排出については産業部門の排出に含まれ、その割合は、2017年で産業部門全体の0.2%となっております。このことから、本市における農林水産業部門単体での目標値を設定することはしませんが、農林水産業部門においても脱炭素、気候変動への適応に関する対策は重要と考えておりますので実施事業について引き続き検討してまいります。 中小企業につきましては、業務部門（業務部門全体の49%）や産業部門（業務部門全体の0.1%）に含まれております。また、業務部門に向けた取組として中小企業への支援策につきましても位置付けているところであり、現在設定している指標をもって中小企業への支援についても評価を行ってまいります。
10	施策展開	・剪定枝等の活用施策を農業分野での資源サーキュレーション構築に活かせるような検討を行ってはどうか。		・計画では具体的位置づけは行っておりませんが、民間企業などとの連携も視野に入れながら、事業の検討を進めてまいります。
11	施策展開	・市民の行動変容について、1人当たりの排出量を示し、地産地消を促して排出量を削減するなどの取り組みにつなげてはどうか。		・市民の行動変容の重要性については認識をしており、今後計画を市民に周知していく中で、動画やイラストを用いながらわかりやすく説明し自分事として捉えてもらえるよう進めてまいります。
12	施策展開	・気候変動の影響を分析し、なぜこのような取組が必要なのか、適応策について市民に自分事と思ってもらえるよう検討してはどうか。		・同上
13	施策展開	・家庭・業務部門において、まちづくりや防災の施策を検討してはどうか。		・脱炭素先行地域における事業を推進する中で、周辺環境も含めた脱炭素を重視したまちづくりやレジリエンス強化を進めてまいります。
14	施策展開	・まちづくり等の分野横断的・面的な施策を検討すべきである。 ・まちづくりは1つの分野では収まらないものなので、全ての部門にまたがるような視点でまとめたいただくとよいと思う。		・同上
15	施策展開	・自家用車の入れ替えには時間がかかるため、商用車の入れ替えを促進するほうが置き換えが早く進み効果的だと思う。	67	・商用車のEVインフラ整備支援等の施策を計画案の中で実施事業として位置付けております。
16	施策展開	・運輸部門において、乗用車・公共交通等の内訳を示してほしい。	26	・注釈に運輸部門排出量の内訳を追記いたしました。

令和4年度第1回千葉市地球温暖化対策専門委員会 意見及び対応

No.	項目	意見内容	該当頁	対応
17	点検・推進体制	・事務事業の進捗管理において、個別具体をみるというよりも、施策の削減効果が検証できるようにしてほしい。		・各事業の取組による削減効果を検証できる進捗管理を検討しております。
18	文言・見せ方	・「ゼロカーボン」ではなく、「カーボンニュートラル」が適切である。		・ご指摘のとおり該当箇所の記載を修正いたしました。
19	文言・見せ方	・表の合計値が複数あるため、下部にまとめてはどうか。		・ご指摘のとおり合計値を下部にまとめ、見やすいよう表の作りを見直いたしました。
20	文言・見せ方	・Ready, Nearly ZEH等の定義の説明と、用語解説を追加してほしい。	73,115	・第5章P73のコラム「ZEH/ZEBとは何か？」や巻末の用語解説で対応しております。
21	文言・見せ方	・「市役所の率先行動」について、「行政の取組」等の表記に変更してはどうか。	-	・柱4において行政全体の取組みであることがわかるよう記載しております。
22	文言・見せ方	・ZEH/ZEBは新築・既築どちらが対象かわかるよう示してほしい。		・新築、既築の区別はせず、全住宅、建築物における割合を指標としました。
23	基礎情報の追加	「図表 地球温暖化対策に係る計画等の経過」に下記内容を追加してはどうか。 ・P.1-3 図表：2019年台風15号・19号、10月25日の大雨による千葉市内での被害 ・P.1-4 ○COP26の開催 ・P.1-6 地球温暖化対策計画		・ご指摘の内容を追記いたしましたが、台風など事象については、図表の主旨とは異なるため記載は見送りとしています。
24	基礎情報の追加	図表「計画の位置づけ」に「国土強靱化地域計画、立地適正化計画」を追加してはどうか。	38	・ご意見のとおり追記いたしました。
25	表現の修正	図表 柱ごとの2050年のあるべき姿について、柱5：「気候変動への適応」「気候変動に適応し、イノベーションを創り出すまち」を「イノベーションを創り出し自然災害に強いまち」のように変更してはどうか。		・「自然災害に強いまち」は大変重要な要素と考えております。しかしながら、「気候変動に適応し、イノベーションを創り出すまち」につきましては、既に策定方針において決定した表現であることから、変更は難しいものと考えております。
26	表現の修正	図表 施策実施によるCO2削減見込み量について、2050年度「あらゆるエネルギー消費の最適化」を「カーボンニュートラルの実現」に変更してはどうか。	62	・計画案では柱ごとの説明ページの見せ方を変更いたしました。
27	表現の修正	図表 施策実施によるCO2削減見込み量について、2050年度「サステナブルで快適な生活空間を過ごせるまち」を「カーボンニュートラルの実現」に変更してはどうか。	70	・計画案では柱ごとの説明ページの見せ方を変更いたしました。
28	その他の修正	委員役職名等の修正など	95	・ご指摘のとおり修正いたしました。